

2019年度大学院研究科博士前期課程・修士課程入学試験問題

N o. 2

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	経済学研究科	一 般 外国人留学生	専門科目 (経済学に関する問題)

経済学に関する問題

問

下記の（1）～（3）より好きな2問を選び解答しなさい。（各50点、合計100点）

- （1）自動車保険にかかわる問題の一つに情報の非対称性がある。保険を提供する保険会社が保険を購入するドライバーの運転状況や運転指向に関して十分な情報を得られないために発生する問題である。この自動車保険の情報の非対称性によって具体的にどのような問題が起こるか説明し、その対処法について論じなさい。
- （2）近年、日本銀行は「量的緩和」と呼ばれる政策を行っている。なぜ量的緩和を行っているのか、その背景となる日本のマクロ経済学的状況に触れつつ説明しなさい。
- （3）個々人の幸福度を回帰分析し、統計的な処理をした上で下記の式を得たとする。

$$HPN = 2.5 + 0.3MRG - 0.02FER - 0.01AGE + 0.1INC$$

ただし変数については、*HPN*: 幸福度、*MRG*: 結婚ダミー（0: 未婚、1: 未満）、*FER*: 子ども数、*AGE*: 年齢（基準20歳）、*INC*: 年収（100万円単位）とし、各係数の推計値はすべて統計的に有意であったとする。この結果から、幸福度は結婚、子ども数、年齢、年収とどのような関係にあると言えるか説明しなさい。